

はっきり話し、しっかり学ぶ速見っ子
やさしさあふれる速見っ子
みんな元気な速見っ子



家庭数

児童数 388名



速見小通信

門真市立速見小学校 発行者 杉井 信夫
令和6年8月28日 第6号

二期が始まりました！

夏休み中子どもたちは、ゆっくりのびのびと過ごし、様々な体験ができた、いっぱい遊べたなど、色々な思い出ができたのではないのでしょうか。二期が始まりました。規則正しい生活習慣を取り戻し、新しい学期のスタートを切ってほしいと思います。

二期は子どもたちにとって充実の時です。学習内容は本格的になり、心身や運動面でもぐんと成長します。二期はこれまでの取り組みが実を結ぶ時期と言えるでしょう。学校として、そんな子どもたちの状況を的確につかみ、成長をしっかりと支援していきたいと考えています。

また、二期には運動会・遠足・修学旅行など、様々な行事があります。子どもたちにはこれらの行事をとおして、自分の力を出し切ることで、友達と協力してお互いを思いやること、自分の役割に責任をもってやりとげることなどを体験しながら、一人ひとりが大きく成長してほしいと思います。

新しい経験は人を成長させます。今年の行事では、ぜひ今までやったことが無いような役割にも積極的にチャレンジしましょう。



熱中症を予防しよう

夏休みはとても暑い日が続きました。家の中で過ごすことが多かったぶん、クーラーのある生活に体がすっかり慣れていると思います。

熱中症はだれもが条件次第でかかる危険性がありますが、予防方法を知り、普段から気をつける事で防ぐことができます。

子どもは大人よりも熱中症にかかりやすいため、予防のためにご家庭でも気を付けていただきたいと思います。学校でも指導していますので、何卒ご協力お願い致します。

〈保護者の方へのお願い〉

- (1) 早寝をさせて十分な睡眠をとらせてください。
- (2) 栄養バランスのとれた食事を3食とらせてください。特に朝食をしっかりと食べさせて下さい。
- (3) 十分な量のお茶を持たせてください。
- (4) 外出時は日光から身を守る帽子を着用させてください。冷感タオルなども活用しましょう。
- (5) 登下校や外で遊ぶときはマスクを外す、しんどい時には我慢せずに先生に言うなど、自分で判断し対応できるようお話しして下さい。



コミュニティ・スクール拡大協議会 7月19日

参加者は本校全教職員、運営協議会委員、PTA 役員、キッズサポーター、門真市役所環境政策課の方々、光亜興産まちづくり事業部の方々と、学校・地域から40名が集まって協議会を行いました。

始めに『自分で考え行動する力を養う保育』と題し、講師に柳橋智樹先生(たちばな幼稚園副園長)を迎えて研修会を持ち、主体的な学びを育む学習環境づくりについて学びました。

研修会の後、各学年のグループに分かれて協議を行いました。

協議した内容は次の通りです。

- ① 地域連携の狙いについて
- ② 今年度の取り組み予定について



1年生グループ

- ① 地域の大人と関わることで、学校の外でも挨拶のできる関係をつくる。子どもたちがやりたいことを選択し、挑戦する力をつける。
- ② 生活科(昔遊び)「〇〇名人になろう」
キッズサポーターさんを継続的に招き、こどもがやりたいことを追求できる環境をつくる。

2年生グループ

- ① 地域全体で子どもたちを見守り、育てる環境。
昔の学校や地域の様子を知る。
- ② 地域との密な交流を通して子どもたちが学びやすい学校になる。
生活科(おもちゃランド)にキッズサポーターさんと連携して取り組む。

3年生グループ

- ① 門真の歴史・工場・人物について知る。
- ② 地域の消防団からお話を聞く
門真の昔を知る人からお話を聞くなどして、地域の今と昔を比較して学ぶ。

4年生グループ

- ① 子どもが主体的にできることを増やす。(自分から調べる、聞きに行く、発信する) 地域を知り、地域に愛着を持つこと。
- ② 地域の環境の変化(大型商業施設など)とゴミの量との関係を調べる。体験したことから学び、考えたことを地域に向けて様々な媒体で発信する。

5年生グループ

- ① 生きていく力。(将来的に自分でお金を稼ぎ、生きていく) 自分の今を見つめ、学ぶことの意味や将来への希望を持つ。
- ② 「お金を稼ぐプロジェクト」
お金を稼ぐ方法を考え、自分たちで商品開発をする。イベントなどで販売する。学校で学んだことを生かす経験を重ねる。

6年生グループ

- ① 税金に着目して門真の現状やこれからについて学ぶ。
地域に愛着や誇りを持ち、門真市をよりよくしようとする意識や態度を育む。
- ② 租税教室を実施し、その後門真の現状について学ぶ。
市の発展に必要なことや工夫を考え、地域に向けて発信する。

支援学級グループ

- ① 学校という枠にとらわれず、自分の居場所を見つける。(コミュニケーション力) 様々な体験を通して自分を知り、進路を考える。
- ② 地域の人材を活用した系統的な探究活動の実施。学校は地域と子どもが繋がる場所になる。生活・総合を通じた異学年交流。

まとめ 学校運営協議会 新谷会長より

- ・速見小学校のように学校・地域・保護者が集まり、話し合っ子ども教育活動を考えているコミュニティ・スクールはめずらしい。学校と地域の間に信頼と協働がある。
- ・学年を越えた生活・総合プログラムや、子どもが地域に参画することによる居場所づくりのアイデアは先進的なのでぜひ実現してほしい。
- ・子どもが「そんなこと無理じゃないか。」と言った時に「無理じゃないよ。」と言ってあげるのが大人の役割。その後押しが子どもの自己肯定感を上げる。
- ・どうしたらできるのかを考える大人たちに囲まれると、子どもはそんな大人にあこがれ、将来の希望を持つようになる。子どもの事を考えて大人同士がつながるのが教育コミュニティ。

◆◆◆ 9月 主な行事予定 ◆◆◆

- | | |
|----------------------------|--|
| 9月1日(月) 二測定・命の教育(1年) | |
| 2日(火) 二測定・命の教育(2年) | |
| 4日(水) 二測定・命の教育(3年) | |
| 委員会 | |
| 5日(木) 二測定・命の教育(4年) | |
| 6日(金) 4年いじめ防止教室 | |
| 9日(月) 二測定・命の教育(5年) | |
| 10日(火) 参観・懇談 諸費引落日 | |
| 学校運営協議会(コミュニティ・スクール) | |
| 11日(水) 地区児童会(全学年14:00ごろ下校) | |
| 12日(木) 二測定・命の教育(6年) | |
| 18日(水) クラブ | |
| 23日(月) 市PTA キンボール大会 | |

9月校庭開放
12日(土)PM
21日(土)全日
28日(土)PM